

浪曲 木村勝千代さん 講演 桃川鶴丸さん



「き笑い」を、曲師・水乃金魚さんの見事な三味線の音色に乗せ、ユーモアを交えて情豊かに演じた。

二人の熱演が終わると100人が埋め尽くした会場からやんやの喝采。「日本一」の掛け声が飛び交った。

校友100人を前に 芸能「たっぷり」

観賞する機会が少ない。演ずるのは、11歳から大衆芸能を校友に楽しんで舞台に立ち古典から創作まで幅広くこなす浪曲師の木村勝千代さん(平2文)と、東西の大きな歴史物を得意とする講師の桃川鶴丸さん(平4文)。都内などの台をたたきながら鮮やかに語った。

最初に登場したのは桃川さん。NHK大河ドラマで話題の戦国武将・真田幸村の「大坂入城」を、張り扇(扇子)で舞台をたたきながら鮮やかに語った。

「幸村の演目は古典を少し変えてわかりやすくし「桃川らしさ」を出してみましたと桃川さん。地元の山梨県上野原市で子どもたちに浪曲を広める活動もしている木村さんは「映画『学校をつくろう』のDVDを見て創立者の熱い思いに心底感動した。母校を誇りに思い、浪曲にしたかった。次は学生たちの前で演じてみたい」と笑顔で語った。

専大校友を訪ねて

熊本日日新聞記者

植木 泰士さん (平24文)



最大震度7の激震に見舞われた4月の熊本地震。学生4人が犠牲になった東海大キャンパス近くの南阿蘇村アパート倒壊現場などで1週間、不眠不休の取材が続いた。新聞記者になって5年

これからの正念場です。常に地元の人々のそばにいる姿勢で取材を続けたい」と気を引き締め

黒田投手200勝 記念写真展

生田キャンパス



勇姿14点を展示

7月23日に日米通算200勝を達成した黒田博樹投手(平9商)を祝う記念写真展が生田キャンパス9号館1階で開催中。多くの学生が足を止めている。

アムを埋め尽くした大観衆の中での200勝投手シーンなど14点。等身大のパネルも併せて展示している。

企画「津田大介と語るメディアの力」3面に詳細

9号館行き無料バスを運行(9~16時)。

10月29日(土) 16時~ 神田キャンパス205教室ほか

6・2969 広島支部70周年記念総会

来月5日に開催 ホームカミング

【5階アトリウム】

2015年秋の叙勲

11月12日(土) 15時~

11月12日(土) 17時~

恩師の教え、仲間との交流忘れない

子どもの頃から新聞を読むのが日課だった。2001年に米国の襲撃を受けた同時多発テロに衝撃を受け、その後のアフガニスタン侵襲、イラク攻撃など米国の武力を使った「テロとの戦い」に対しては「なぜこんなことになってしまったのか」疑問がわいた。「事件の現場に立ってニュースの裏側を知りたい。新聞記者を目指そうと思ったのは小学6年生の時だった。

専大玉名高から法学部政治学科に進学。田村理元法学部教授(現非常勤講師・憲法)の「憲法は国民の権利を守るためのもの」という立憲主義が原点となった。「そのため、公権力を監視するとい

望み 専修人の新しい本

人気ミステリー作家・栗井脩介さん(平3文)の心理サスペンス。少年事件の渦中で揺れ動く家族の心情を描く。

第11回校友会ワイン大学「ワインと料理のマリアージュ」

10月29日(土) 16時~

11月18日(金) 18時30分~

募金局からのお願い

専修大学は2019年に創立140年を迎えます。